

2019年度 提供会員講習内容について
提供会員講習会は、4日間・11講座・25時間となっています。

	講義名	講師	講習内容
1	子ども・子育て家庭の現状 子どもの家庭福祉	育児文化研究所	子どもの育つ社会・環境や子育て社会の変容等を知り、ファミリーサポートの活動や子育て支援新制度の概要や児童福祉等を学びます。
2	子どもの発達・保育原理 対人援助の価値と倫理	大学教授	子どもの発達段階に応じた心理、対人関係、自我の発達や発達段階ごとの保育者の関わりについて学びます。
3	児童虐待・総合演習	大学教授	児童虐待と影響、発見と通告などを学びます。子ども・子育て家庭の現状等、演習を通して学びます。
4	障がいについて 配慮を要する子どもの対応	子ども 総合センター 職員	障がいについての基礎知識、関わり方や預かるときの注意点を学びます。
5	心肺蘇生 子どもの事故と安全・応急対策	日本赤十字社	子どもによくある事故や正しい応急手当を学びます。人形を使用し心肺蘇生・AEDの使い方について実際に体験をします。
6	乳幼児の暮らしとケア 乳幼児の食事と栄養	保健センター 保健師・栄養士	保健センターのサービスを知り、赤ちゃんの対応について着替えやオムツ替えなどを実際に体験します。離乳食の進め方・食物アレルギー・乳幼児の食事について学びます。
7	乳幼児の生活と遊び 乳幼児の発達と心理	保育園・子ども園 園長	子どもの発達と生活・遊びと環境、人との関係を学びます。保育のねらいや一日の流れなど保育園・子ども園の様子を交えながら学びます。
8	安全の確保とリスクマネジメント グループ討議	大学准教授	子どもに多い症例や事故予防と対応など事例を通して学びます。病児保育の注意点や緊急時の対応など、実際に演習を行い、援助方法や役割を学びます。
9	小児保健Ⅰ・Ⅱ 小児看護	東京女子医科大学 医師	乳幼児の健康管理のポイント・発達と発育や子どもに多い症例や病気の症状や対処方法について学びます。
10	地域・行政との関係 地域保育 保育者の職業倫理と配慮事項	大学講師	保育に必要な環境や子どもの豊かな遊び等を学び、提供会員の役割を理解します。そして地域・行政との関係を学びます。
11	ファミリーサポートの概要 援助内容・保護者の対応	ファミリー サポートセンター アドバイザー	ファミリー・サポート・センター事業の制度や実際に活動を行う為の手順やルールについて学びます。

【申し込み・問い合わせ】 電話かFAX又はメールでご連絡ください。
 新宿区ファミリー・サポート・センター（新宿区社会福祉協議会内）

電話 5273-3545 FAX 5273-3082

E-mail: fami@shinjuku-shakyo.jp

件名：講習会申し込み ※内容には氏名と連絡先を必ず入れて下さい。
 センターから折り返し連絡します。

①氏名(フリガナ)	②生年月日
(女・男)	昭和・平成 年 月 日生(歳)
③住所 〒 新宿区	④連絡先 電話 FAX